

平成 31 年 4 月 11 日
航空局航空機安全課

エアバス式 A350-941 及び A350-1041 型に 対する型式証明

国土交通省は、エアバス社が開発・製造した双発ジェット旅客機「エアバス式 A350-941 及び A350-1041 型」に対し、本日付けで型式証明を行いました。

- 仏国の航空機メーカーであるエアバス社より、平成 29 年 12 月 20 日付けで、同社が開発・製造した双発ジェット旅客機「エアバス式 A350-941 及び A350-1041 型」に対する型式証明[※]の申請がありました。
- 同申請に対し、航空局において所要の審査が終了したため、本日平成 31 年 4 月 11 日付けで型式証明を行いました。



提供：エアバス社

※型式証明とは、航空機の型式の設計が所要の安全基準及び環境基準に適合していることを証明するもの。

<問い合わせ先>

航空局 安全部 航空機安全課

担当 小松、大井

TEL : 03-5253-8111 (内線 : 50213、50202) 03-5253-8735 (直通) FAX : 03-5253-1661

(参考)

エアバス式 A350-941 及び A350-1041 型の概要

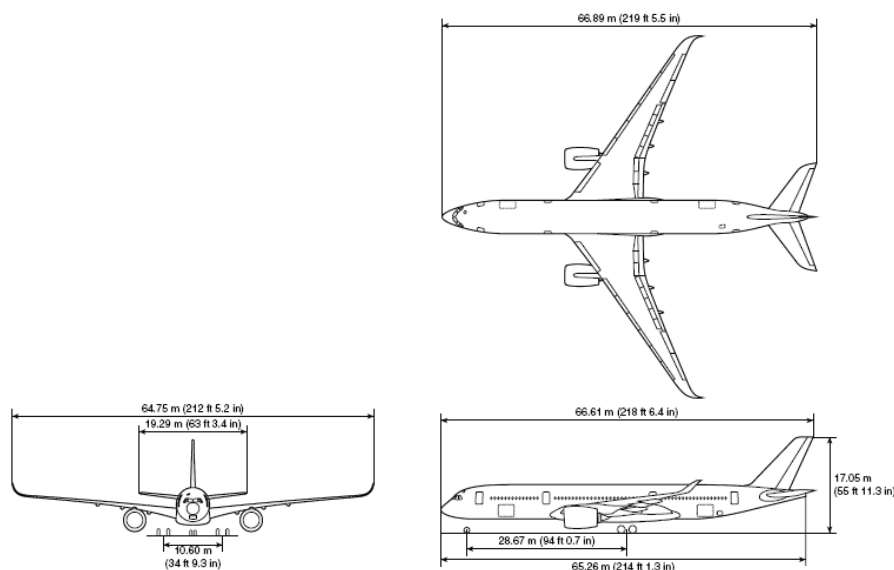
エアバス式 A350-941 及び A350-1041 型は、仏国エアバス社が製造する双発ジェット旅客機であり、主要諸元、三面図及び我が国への導入計画は以下のとおりである。

【主要諸元】

	A350-941 型	A350-1041 型
発 動 機	ロールス・ロイス社製 Trent XWB-75 型	ロールス・ロイス社製 Trent XWB-97 型
最大離陸重量	280,000kg	316,000kg
最大運用高度	43,100ft (13,140m)	41,450ft (12,630m)
最大巡航速度	903km/h	903km/h
航続距離	15,000km	15,557km
最大乗客数	440 名	440 名

【三面図】

A350-941 型



【我が国への導入計画】

平成 31 年 6 月以降、日本航空株式会社が A350 系列型を 31 機（A350-941 型：18 機、A350-1041 型：13 機）導入することを計画している。